

目次

トピックス

- 【1】福嶋一広氏（三重県名張市）の生産方式革新実施計画を認定しました
- 【2】令和8年度（第2回）スマート農業イノベーション推進会議（IPCSA）総会が開催されます！

東海農政局からのお知らせ

- 【1】スマート技術体系の横展開を図る産地等の募集が開始されました（第3次募集）
- 【2】ニッポンフードシフト表彰事業「食と農をつなぐアワード2026」を募集しています
- 【3】スマート農業技術活用促進法に基づく生産方式革新実施計画の申請を受け付けています
- 【4】本メルマガにて情報発信しませんか？皆様からの情報提供をお待ちしております
- 【5】会員情報の変更等について

トピックス

【1】福嶋一広氏（三重県名張市）の生産方式革新実施計画を認定しました

東海農政局は7月9日（木）、福嶋一広氏（三重県名張市）の生産方式革新実施計画をスマート農業技術活用促進法に基づき認定しました。

認定した計画の概要は以下のとおりです。

■計画概要

水稻の栽培において、直進アシスト機能付きトラクターの活用による労働生産性の向上と、機械稼働面積を拡大する作期分散で収益性の向上を図る。

▼詳細はこちら（プレスリリース）

https://www.maff.go.jp/tokai/press/seisan_kankyo/260709.html

【2】令和8年度（第2回）スマート農業イノベーション推進会議（IPCSA）総会が開催されます！

IPCSA（スマート農業イノベーション推進会議）では、スマート農業技術の活用促進に向けて、情報の収集・共有・発信、関係者間のマッチング、人材育成、技術的な検討を通じ、技術の開発と普及の推進を目指し活動をしています。

その活動の一環として、昨年2025年の設立総会に引き続き、今年もスマート農業技術の活用を後押しし、関係者間のつながりを広げるため、総会を開催します。

今年度はワーヘニンゲン大学経済研究所の Jos Verstegen 氏による海外視点から日本の農業の立ち位置を捉え直す基調講演（録画）と、IPCSEA の運営委員を務める農業関係者とともに日本の農業のこれからを考えるパネルディスカッションを実施します。

オンラインでも参加可能です。参加には事前申し込みが必要となりますので、下記 URL からお申し込み下さい。

多くの方々のご参加をお待ちしております。

■開催概要

○日 時：令和8年7月29日(水) 14:00 ～ 18:15 （総会：14:00 ～ 16:45 交流会：17:00 ～ 18:15）

○場 所：ベルサール芝公園及びオンライン (Microsoft Teams)

東京都港区芝二丁目7番17号 住友芝公園ビル

○主 催：スマート農業イノベーション推進会議事務局

○定 員：会場200名、オンライン無制限

○参加費：無料

■当日スケジュール

- ・14:00～14:10：開会挨拶・IPCSEA 運営委員長挨拶
- ・14:10～14:20：IPCSEA の活動報告および今後の活動方針
- ・14:20～15:20：基調講演「海外からみた、日本のスマート農業」
- ・15:30～16:40：パネルディスカッション「IPCSEA と考える、これからの日本の農業」
- ・16:40～16:45：閉会挨拶 ※オンライン参加はここまで
- ・17:00～18:15：交流会（ブース展示・LT 大会「私の農業のアップデート」） ※会場参加のみ

■参加申し込み

締 切：令和8年7月24日（金） 17:00 まで

▼申し込みはこちらから

<https://forms.office.com/pages/responsepage.aspx?id=oJQyUSA-skGpcG0wvxVG-kSYaacS1WtHrIC-HCsFLYtUNIRERk02MjZUQjg5TFk1QVhHWjk5RVJJVYQlQCN0PWcu&route=shorturl>

▼詳細についてはこちら

・【IPCSEA 主催】令和8年度（第2回）スマート農業イノベーション推進会議（IPCSEA）総会

<https://ipcsea.naro.go.jp/event/meeting/2026/07/190000.html>

・【プレスリリース】「スマート農業イノベーション推進会議（IPCSEA,イプサ）」令和8年度（第2回）総会を開催します！

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo03/260630.html>

・ IPCSA トップページ

<https://ipcsa.naro.go.jp/>

東海農政局からのお知らせ

【1】スマート技術体系の横展開を図る産地等の募集が開始されました（第3次募集）

（一社）全国農業改良普及支援協会では、令和7年度スマート技術体系への包括的転換加速化総合対策事業（全国推進事業）により、スマート農業技術を活用しその導入効果を大幅に高める栽培体系への抜本的な転換等を行っている先行事例を効果的に横展開するための取組を支援しています。

このたび、下記により、スマート技術体系の横展開を図る産地等の公募（第3次公募）が開始されました。

■支援内容

スマート農業技術を活用し、その導入効果を大幅に高める栽培体系への抜本的な転換等を行っている先行事例を効果的に横展開するための産地の取り組みを支援します。

■支援対象となる取り組み

- ① 展示圃場の設置
- ② 講習会・研修会の開催
- ③ その他①②に関連する必要な推進活動

■応募団体の要件

都道府県・市町村・国研・独法・J A・J A連合会・農業者・民間企業・任意団体等

■応募方法

公募要領をご確認の上、指定の応募申請書により7月31日までに（一社）全国農業改良普及支援協会宛電子メールでお申し込みください。

▼詳細・お申込みについてはこちら

・スマート技術体系への包括的転換加速化総合対策事業（全国推進事業）に係る産地等の第3次公募について

<https://www.jadea.org/news/20260629/>

・（一社）全国農業改良普及支援協会ホームページ

<https://www.jadea.org/>

【2】ニッポンフードシフト表彰事業「食と農をつなぐアワード 2026」を募集しています

農林水産省では、「ニッポンフードシフト」事業の一環として、「食と農をつなぐアワード」への応募者を募集しております。

本アワードは、生産者や事業者、開発者、消費者まで、食料システム全体に関わる関係者の連携・協働を促進する優れた取組を表彰するものです。

特にスマート農業分野では、「スマート農業技術等の開発・普及部門」を設けており、ドローン、ロボット、AI、データ活用などの先進的な技術導入や、その普及に向けた取組が広く対象となっています。

現場の省力化・高精度化のみならず、地域農業の維持や新たな担い手の確保に貢献する活動も評価されます。昨年は、AGRIST（株）様のピーマン収穫ロボットなどが農林水産大臣賞を受賞しました。

本年度は特に、震災復興の取組や、GREEN×EXPO2027 が掲げる自然環境の価値の再評価や、持続可能社会の実現などのテーマに関連する取組も積極的に募集します。

皆さまの取組を全国へ発信し、次の連携につなげるチャンスとなる可能性もありますので、もしよろしければ応募を検討いただけますと幸いです。

■募集内容：4部門の各部門で大臣賞、局長賞等を授与

- (1) 食料の安定供給部門（生産・流通基盤の維持など）
- (2) 食品アクセスの確保部門（フードバンク、移動スーパーなど）
- (3) 持続的食料システムの確立部門（流通の合理化、生産者とメーカーの連携強化など）
- (4) スマート農業技術等の開発・普及部門（ドローンやデータ活用など）

■応募締め切り

締 切：令和8年7月27日（月）まで

※企業、団体、個人を問わず応募可能です。

※今年は他薦も可能です。連携しているパートナー様の取組みなども、推薦をご検討下さい。

▼詳細・申し込みはこちらから

https://nippon-food-shift.maff.go.jp/2026/aw_connect.html

▼その他詳細についてはこちら

- ・「ニッポンフードシフト」とは？

<https://nippon-food-shift.maff.go.jp/about/>

- ・【プレスリリース】第2回「食と農をつなぐアワード」募集開始

https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/anpo/260525_1.html

【3】スマート農業技術活用促進法に基づく生産方式革新実施計画の申請を受け付けています

生産方式革新実施計画は、スマート農業技術活用促進法に基づき、生産方式革新事業活動を行

おうとする農業者等（農業者又はその組織する団体）を対象とした、スマート農業技術の活用と農産物の新たな生産の方式の導入をセットで相当規模で行い、農業の生産性を相当程度向上させる事業活動についての計画です。

この計画の認定を受けた場合、金融、税制、補助事業の優先採択（採択時のポイント加算）等の支援措置を受けることができます。

会員の皆様におかれましては、各種資料をご確認いただき、計画申請についてご検討いただけましたら幸いです。

また、皆様のお知り合いの農業者や農業団体、メーカーやスタートアップ、試験研究機関等にも是非、本計画認定制度についてご案内ください。

▼詳細はこちら

①スマート農業技術活用促進法について

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/smart/houritsu.html>

②生産方式革新実施計画の申請・認定に関する情報

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/smart/houritsu/241001.html>

③生産方式革新実施計画の概要（認定を受けるメリット等）（令和8年1月東海版パンフレット）

<https://www.maff.go.jp/tokai/seisan/kankyo/tech/attach/pdf/index-92.pdf>

④現在の認定状況

https://www.maff.go.jp/j/kanbo/smart/houritsu/seisan_ninntei_jyoukyou.html

【4】本メルマガにて情報発信しませんか？皆様からの情報提供をお待ちしております

スマート農業関係の補助金等の施策情報、製品情報、農業支援サービスに関する情報、研究情報のほか、各種イベント情報など、本メルマガに掲載し、発信したい情報はありますか？是非お気軽にご相談ください。

【5】会員情報の変更等について

自治体や企業等の会員の方で、人事異動等により登録した会員情報（担当者名やメールアドレス等）に変更がある場合は事務局までご連絡願います。

////////////////////////////////////

東海農政局ウェブサイト（スマート農業のページ）

<https://www.maff.go.jp/tokai/seisan/kankyo/tech/index.html>

[お問合せ先]

東海地域スマート農業推進ネットワーク事務局

東海農政局生産部環境・技術課

TEL : 052-746-1313 (平日 9:30~17:15)

東海__スマート農業<smart_tokai@maff.go.jp>

////////////////////////////////////

※ネットワークからの退会を希望する方は本メールに返信にてその旨ご連絡願います。その際、退会の理由を添えていただけますとありがたいです。

※配信エラーが続いたメールアドレスについては配信を停止します。引き続き受信をご希望の場合は、設定のご確認をお願いいたします。